



JALは、「ハワイ自然環境保護視察ツアー」に協力します

～出発前に、新千歳空港にてJALパイロットによる「そらエコ教室」を実施～

2016年7月21日

JALは、次世代育成や環境保全啓蒙活動の一環として「JALそらエコ教室」を実施しています。

このたび、創立20周年を迎えた「公益財団法人草野河畔林トラスト財団(※1)」が主催する「ハワイ自然環境保護視察ツアー(※2)」の趣旨に共感し、北海道との包括連携協定の「環境保全」「人づくり」に関する事項に基づき、ツアーの出発に合わせ、新千歳空港にてJALパイロットによる「JALそらエコ教室」を実施します。

(※1)「公益財団法人草野河畔林トラスト財団」は、北海道の河畔林での自然環境保全や復元活用、自然保護思想の普及啓発を主な事業とし、平成7年の設立当初からナショナルトラスト財団としての活動を継続している。平成27年度には「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受賞しています。

(※2)「ハワイ自然環境保護視察ツアー」は、創立20周年の記念事業として北海道道内の小学5～6年生を対象に、ナショナルトラストの象徴的な地である米国ハワイ州を訪問し、現地の子ども達と交流を深めながら、火山地帯の植生回帰(森づくり)の視察をはじめ、農業体験や植樹、動物とのふれあいなどの体験学習を通し、地球環境問題に向き合う環境教育ツアーです。

JALは、空から見る地球がいつまでも美しくあるよう「JALそらエコ教室」をはじめとしたさまざまな活動を通じて、環境を守ることの大切さを次世代に伝えていくと共に、航空機による大気観測など、航空会社ならではのエコ活動に今後も積極的にチャレンジしてまいります。

「JALそらエコ教室」概要

- ・日時 : 2016年7月23日(土) 14:00～(1時間程度)
- ・場所 : 新千歳空港3階 会議室3A
- ・講師 : 日本航空777運航乗員部
池田 光平(副操縦士)

(略歴)

2005年

日本航空入社

成田空港で地上研修を経験

2006年～2011年

ナパ、モーゼスレイクなどの運航乗員訓練所で訓練

2011年12月

ボーイング747型機副操縦士資格取得。その後、737型機にて乗務経験を積んだのち、現在、777型機にて国際線を中心に乗務中。



< イメージ >

以上